平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場会社名　株式会社 MIEコーポレーション　　上場取引所　名
コード番号　3442　URL　http://www.mie-corp.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 永井　賢治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長　(氏名) 伊藤　威広　TEL 0594-31-6668

四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,004	△17.5	△75	―	△110	―	△87	―
25年3月期第2四半期	2,429	△2.0	20	△59.0	△15	―	△21	―

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　△96百万円　(―%)　25年3月期第2四半期　△28百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△7.25	―
25年3月期第2四半期	△1.76	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,701	804	13.7
25年3月期	5,898	884	14.5

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　778百万円　25年3月期　856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,650	△2.4	60	6.1	5	△24.0	15	△10.9	1.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	12,090,000 株	25年3月期	12,090,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	33,034 株	25年3月期	32,363 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	12,057,445 株	25年3月期2Q	12,058,882 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.　当四半期の連結業績等に関する定性的情報 ……2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……2
2.　四半期連結財務諸表 ……3
(1) 四半期連結貸借対照表 ……3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策、金融緩和対策の導入により、大企業を中心として企業収益や雇用情勢の改善が見られるなど景気回復に向けた明るい兆しが見え始めています。しかしながら、円安の進行による原材料価格上昇や欧州経済の停滞、緊迫する中東情勢や中国をはじめとするアジア経済の成長鈍化などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境につきましても、インフラ整備による需要の回復は見られるものの、国内民間設備投資が依然として低迷しているために、需要が弱く企業間競争の厳しい状況のまま推移いたしました。第２四半期以降僅かながら市場価格が持ち直してきたことにより、利益面については回復傾向にありますが、昨年末から年明け以降急激な円安の影響による仕入コスト上昇分の販売価格への転嫁が十分に図れていない状況が続いております。

このような状況下で、当社グループは調達コストの低減に加え、製造原価の低減や合理化施策などに努めてまいりました。加えて、プレハブ加工管分野に注力し、高付加価値加工管の強化に鋭意取り組んでまいりました。しかし、需要が低迷しているなかで価格競争は厳しく、当社グループの業績は低調な結果となりました。

このため、当第２四半期連結累計期間の連結売上高は２，００４百万円（前年同四半期比１７．５％減）となりました。売上総利益につきましては、前年同四半期に比べて売上高が減少したことと、売上総利益率が前年同四半期に比べて１．２ポイント減少し、１５．３％となったことによりまして、前年同四半期比９４百万円減少いたしました。売上総利益率が低下した要因としましては、民間設備投資が依然として停滞しているなかで、急激な円安による輸入製品の調達コストの上昇分を販売価格に転嫁するのが遅れておりますことと、棚卸資産の評価減を１９百万円計上したことが挙げられます。

この結果、営業損失は７５百万円（前年同四半期は営業利益２０百万円）、経常損失は１１０百万円（前年同四半期は経常損失１５百万円）となりました。四半期純損益につきましては、特別利益で土地売却益８百万円と法人税等調整額△８百万円を計上したことにより、四半期純損失８７百万円（前年同四半期は四半期純損失２１百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ１９７百万円減少し、５，７０１百万円となりました。これは主に、たな卸資産が２４０百万円増加し、現金及び預金が１３９百万円、受取手形及び売掛金が２８５百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ１１６百万円減少し、４，８９６百万円となりました。これは主に、短期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む）が５５百万円増加し、支払手形及び買掛金が５２百万円、社債が３３百万円、長期借入金が６４百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ８０百万円減少し、８０４百万円となりました。これは主に、当第２四半期連結累計期間において四半期純損失を８７百万円計上したことにより減少したものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想数値の平成２６年３月期第２四半期累計期間及び平成２６年３月期通期における修正の詳細は、平成２５年１１月１２日発表の「業績予想の修正」を参照してください。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	645,668	506,633
受取手形及び売掛金	1,319,723	1,034,042
たな卸資産	791,249	1,031,279
その他	38,963	50,312
貸倒引当金	△2,791	△2,634
流動資産合計	2,792,812	2,619,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	360,558	349,921
機械装置及び運搬具（純額）	59,403	97,056
土地	2,484,201	2,435,609
その他（純額）	50,071	45,687
有形固定資産合計	2,954,234	2,928,273
無形固定資産	10,767	9,970
投資その他の資産	140,349	143,214
固定資産合計	3,105,351	3,081,459
繰延資産	258	260
資産合計	5,898,422	5,701,354
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	587,380	534,791
短期借入金	2,607,130	2,708,620
1年内返済予定の長期借入金	246,063	199,608
未払法人税等	6,427	2,830
賞与引当金	1,000	12,130
その他	162,592	152,383
流動負債合計	3,610,593	3,610,362
固定負債		
社債	280,000	247,000
長期借入金	288,597	223,997
再評価に係る繰延税金負債	667,293	658,351
退職給付引当金	76,389	72,211
その他	90,645	84,626
固定負債合計	1,402,924	1,286,186
負債合計	5,013,518	4,896,549

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	226,400	226,400
利益剰余金	△838,501	△909,134
自己株式	△3,675	△3,710
株主資本合計	△115,777	△186,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,943	3,003
土地再評価差額金	960,344	943,598
為替換算調整勘定	9,086	18,275
その他の包括利益累計額合計	972,374	964,876
少数株主持分	28,307	26,373
純資産合計	884,904	804,805
負債純資産合計	5,898,422	5,701,354

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	2,429,380	2,004,478
売上原価	2,028,265	1,698,009
売上総利益	401,114	306,468
販売費及び一般管理費	380,471	381,559
営業利益又は営業損失（△）	20,643	△75,090
営業外収益		
受取利息	68	89
受取配当金	1,822	753
設備賃貸料	3,313	3,081
その他	1,345	1,920
営業外収益合計	6,548	5,843
営業外費用		
支払利息	25,959	23,756
手形売却損	5,639	5,765
為替差損	3,606	5,262
その他	7,877	6,169
営業外費用合計	43,083	40,953
経常損失（△）	△15,891	△110,201
特別利益		
土地売却益	－	8,907
投資有価証券売却益	－	569
リース債務解約益	1,703	－
特別利益合計	1,703	9,476
特別損失		
固定資産除却損	1,624	47
投資有価証券評価損	2,041	－
特別損失合計	3,666	47
税金等調整前四半期純損失（△）	△17,853	△100,771
法人税、住民税及び事業税	6,530	1,420
法人税等調整額	－	△8,942
法人税等合計	6,530	△7,521
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△24,384	△93,250
少数株主損失（△）	△3,161	△5,871
四半期純損失（△）	△21,222	△87,378

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△24,384	△93,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,868	59
土地再評価差額金	－	△16,746
為替換算調整勘定	1,899	13,126
その他の包括利益合計	△3,969	△3,560
四半期包括利益	△28,354	△96,810
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,415	△94,876
少数株主に係る四半期包括利益	△1,938	△1,933

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。